



青春不再来

「青春不再来」は、大廊下に掲げられている木彫の言葉です。

「学習、生徒会、部活動などに、生徒は一生懸命です。悩んでいる生徒もいます。でも、どの生徒も、かけがえのない中学校生活を一杯生きている。」という意味です。

体育祭 → 定期テスト → 地区各種大会

校長 大塚 啓

5月24日、体育祭当日の早朝はかなり強い雨が降り、グラウンドが池のようになっていました。一時は、とてもグラウンドは使えないと判断して体育館で開会式を行う予定を立てたのですが、雨が小降りになり、晴れ間がのぞいた頃、両軍のチームマネージャーの生徒が私に、「校長先生！開会式を何とかグラウンドでやらせてください！」と願い出てきました。その姿は真剣で、何としても計画通りに実施したいという思いに満ちた表情でした。



私は、グラウンド状況さえ許せばその願いをぜひ叶えたいと考えました。幸い、その30分後には水が引いて、グラウンドは開会式のできるギリギリの状態まで回復していました。様々対応し、グラウンドで30分遅れでスタートした体育祭は、全力で競技する生徒、思い切り応援する生徒、手際よく競技の準備・運営を行う係生徒など、生徒主体で次々と種目が進み、中盤を過ぎた頃には元の予定通りの時間まで回復していました。4月から準備や練習期間を十分とることができず、焦りもあったと思います。しかし、能率を上げ協力しながら頑張った結果、応援合戦なども両軍ともに息がぴったりと合っていて見応え十分なものとなっていました。大廊下の掲示物には、先輩後輩分け隔てなく、互いの健闘をたたえる言葉、感謝の言葉が書かれていて、そんな様子からも柿中生徒のよさが伝わってきます。生徒の力を結集し、素晴らしい体育祭を創り上げた生徒に大きな拍手を送りたいです。

それから一週間後、頭を切り替えて定期テストが行われました。学習は、一人一人の勉強の成果が試されるのは当然ですが、日ごろの授業場面を考えると、ある面、体育祭同様に団体戦とも言えます。みんなで教え合い、学び合った結果が試されます。各学年とも、一つでも多く正解しようという問題と向き合う姿が見られましたが、これからも、学習に関する個人の目標や学級の目標を掲げ、仲間との学び合いを大切にしながら学力を向上させてほしいと願っています。

さて、そうこうしているうちにいよいよ運動部の地区各種大会シーズンがやってきました。日ごろからひたむきに頑張ってきた練習の成果を試す時です。柿中生徒は競技力もさることながら、マナーや礼儀の面でもいつも他校には負けません。練習成果が十分出せるよう、全力で正々堂々勝負してきてほしいと思います。(日程の都合で、結果については来月号の掲載となります。)

今後とも、教育活動へのご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

「1年間を時計にたとえると…」

ここで示したタイトルは、4月に初めて行われた全校集会において校長が発した言葉です。この言葉のあと、次のような話が続きしました。

これをなぜ皆さんに示したかという、学校で行われる様々な活動にバランスよく取り組み、いろいろな経験をとおして力を身に付けてほしいと願っているからです。例えば、5月24日の体育祭に向けて仲間と一緒に力を注ぎながら、家に帰れば定期テストの準備をする。目の前にあるものにだけ力を注ぐのではなく、先を見通して、物事の準備を進める。そのために、日々の取組をその都度振り返り、けじめのある生活習慣を身に付けていきましょう。



体育祭を振り返って…

「日々の取組をその都度振り返り、けじめのある生活習慣を」という言葉のとおり、体育祭翌日、全校生徒は体育祭の活動を振り返り、それぞれが自分の成長や今後の抱負を書き綴りました。

1年生男子

中学校初めての体育祭で緊張したけど、全力でできて良かったです。委員会での仕事もあり、大変だったけど良かったです。競技では不安なことがたくさんあったけど、みんなと協力できてきずなが深まりました。選抜リレーでは、先輩と協力して、バトンを渡すことができて良い思い出になった体育祭でした。

2年生男子

声をだすのに恥ずかしさを捨てることができた。1番楽しみだったリレーでは、コンディションなどもあり、4位でバトンを渡すことになってしまった。練習などからリーダーの大変さも知った。でも、団長かチーマネをやってみたくなった。去年は負けてしまって悔しかったけど、今年は勝ててめちゃくちゃうれしかった。

3年生女子

体育祭を終えて、自分はリーダーという立場ではなかったけれど、フォロワーとしてしっかり声を出し、下級生の見本となるように行動できてよかったと思います。準備期間が短く、イラついた雰囲気になったこともあったけれど、最後まで全力で練習ができて良かったです。体育祭当日は最後まであきらめずになにごとにもものぞむことができ、自分自身も成長することができました。

1年生女子

全部の種目が楽しかったです！タイヤとりでは、3年生と話し合いをして「一緒に行こっ！」と言ってくれたり、他の学年がやっている時に、自分達は応援を全力でやったり、協力して、助け合えたり、たすけてもらった時がたくさんあって、うれしかったことや楽しかったことがいっぱいありました。体育祭のおかげで先輩と話しやすくなり、そういうことがあって思い出に残りました。もっともっと話せたらうれしいです。

2年生女子

今年は2年生という立場で体育祭を行いました。去年の経験も生かして今年の体育祭に挑みました。今年も5月開催で、準備期間が短い中、3年生が必死に準備をしてくれて、それに応えられるように指示をすぐに聞いて行動をしたり、サポートをしたりすることができました。来年は、もっと良い体育祭にできるように、学年の仲なども深めていきたいと思いました。

3年生男子

自分が成長したことは、恥ずかしがらずに人前で声を出したり、ダンスを踊ることができるようになったことです。楽しかったことは、放課後に教室でチーマネやサブマネ、応援団長、副団長、応援リーダーたちでダンスを踊ったことです。

画像で振り返る1か月



短い準備期間で大成功を収めた体育祭



池の水替え

科学部は、環境の変化によって水中微生物がどのように変化するかを探究することなどを目的に、中庭の池の水替えを行いました。何年も水替えされていなかった池の中から発見されたものから柿中の歴史を垣間見ることができます。



池から発見された品々



タナゴなどの魚



1円玉や10円玉も…



応援団、選手団とも堂々とした態度で臨み、引き締まった地区大会壮行式



1～3学年の様々な活動（学年集会等）



3年生 学年集会

6・7月の生活目標の紹介



2年生の活動

「原爆の子の像」に捧げる折鶴づくり



1年生 学年集会

応援団から壮行式の応援を伝授



放課後の一コマ

校長

美術部員に熱血指導

美術部の力作 ついに完成！

美術部は、令和5年1月から5か月間かけて階段アートの作品づくりに取り組んできました。この作品には、「一人ひとりが自分の“いろ”を大切に、それぞれの道に力強く進んでいこう」という意味が込められています。

美術部生徒からは「じっくりと見て、感じたことを仲間同士で語り合ってください」とメッセージが伝えられました。

階段アートは来賓玄関から入ってすぐ目の前にあります。ご来校の際は、階段アートをご鑑賞いただき、話題にいただけるとありがたいです。



「感じたことを語り合う」

生徒下校後の夕方、突然、教務室のインターホンがなりました。受話器の向こうでは「教室棟の3階から見える夕日がとんでもなくきれいです。来れる人はぜひ来てください！」とのこと。

教務室に居合わせた教職員で駆けつけると、右の風景が目に飛び入ってきました。インターホンで知らせてくれたのは日直で校舎を見回っていたK先生。「柿中に何年も勤務しているけど、こんなにきれいな夕日を見るのは初めてだったから、思わず連絡してしまいました」と苦笑い。居合わせた職員で夕日が沈むまでこの美しい風景を眺め、とりとめのない言葉を交わし、教務室へ戻りました。



5月中旬 後棟 3 階廊下より撮影

うつくしいものの話をしよう。

いつからだろう。ふと気がつくと、

うつくしいということばを、ためらわず 口にすることを、誰もしなくなった。

そうしてわたしたちの会話は貧しくなった。

うつくしいものをうつくしいと言おう。 (以下、略)

長田 弘「世界はうつくしいと」

美しいものを美しいと思える感性を磨くために、その感覚を言葉で表現し、共有し合う経験を大切にしたいものです。

保護者の皆様へのお願い ～車の乗り入れについて～

柿崎中では道路の混雑を避けるとともに生徒の安全を確保するために、生徒送迎に伴う車の乗り入れについて制限を設けています。来校の際は8号線の「柿崎中学校前交差点」（信号機あり）を柿崎ドーム側に曲がって、校舎裏手の道路からお入りいただき、学校の正門からお帰りください（右図参照）。なお、生徒の安全確保の観点から、生徒送迎時は玄関付近への乗り入れはできませんので、駐停車については体育館脇をご利用ください。ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

